

2020年5月25日



市民の〇(わ)のひろがり！続々始動 市民発の新型コロナ対策プロジェクト ～お互いさまの気持ちで助け合い～

町田市では、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で困っている人を助けようという市民主導のプロジェクトの〇(わ)がひろがっています。

まちだ〇ごと大作戦実行委員会では、市民等による新型コロナウイルス対策に関連する取り組みを応援しています。

すでに「まちだ〇ごと大作戦」の作戦として、市内のテイクアウト・デリバリー対応店舗の一覧サイトの作成^{※1}やお弁当・テイクアウト・デリバリーのお店のポスター作成^{※2}によって情報発信面から支援する取り組みや飲食店をクラウドファンディング^{※3}によって資金面から支援する取り組みが始まっています。

これらは、「自分たちの力で市民のためにできることを何かしよう」という共助の思いで立ち上がった市民や企業、地域団体のつながりで実現した取り組みです。

このほかにも、①町田パリオによる『43万人のまちだ情報局「まちだすけ 042」』、②南成瀬共栄会による『成瀬のテイクアウトを応援するプロジェクト』、③カフェ兼イベントスペース「双方形」による『ごはんで元気！』、④町田青年会議所による『MASK FOR MACHIDA 支え愛プロジェクト』といった取り組みも行われています。

このような市民等が誰かのために自らが主体的に取り組む市民力は、自由民権運動や人口急増期の市民主体のお祭り『23万人の個展^{※4}』開催など、町田市に脈々と息づく市民文化といえます。

■ 各取組紹介

①43万人のまちだ情報局「まちだすけ 042」

主催者：町田パリオ

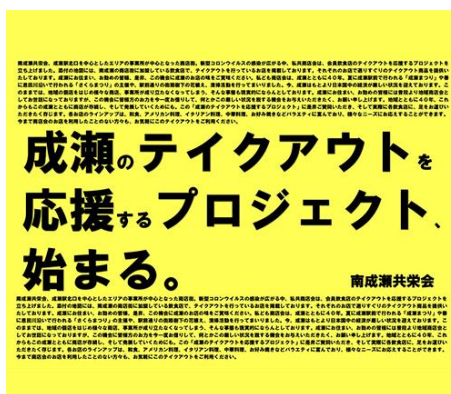
概要：新型コロナウイルスの影響により発生した日常の困りごとに応える、町田エリアの「今、必要な情報」や「みんなの思い」を集めたサイト。新型コロナウイルスの影響により発生した新型コロナウイルスに関する情報、飲食情報、おうち時間を楽しむ情報、マスク情報などのほか、情報交換掲示板などがリストになっている。



②成瀬のテイクアウトを応援するプロジェクト

主催者：南成瀬共栄会

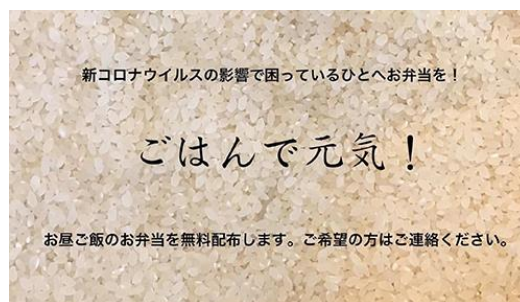
概要：成瀬駅北口エリアのテイクアウトを行っている飲食店のイチオシメニューと注文方法をマップ形式で紹介。



③ごはんで元気！

主催者：バー兼イベントスペース「双方形」

概要：母子家庭や仕事をなくした人、高齢者など生活に困窮している方を対象に、4月29日から5月10日まで、予約制で30食のお弁当を無料配布。
今後の活動継続を検討中。



④MASK FOR MACHIDA 支え愛プロジェクト

主催者：町田青年会議所

概要：「マスクを提供できる市民」と「マスクを求める現場」とをつなぐ橋渡し役として、市民から使っていないマスクを募り、行政を通して現場に寄付する活動。マスクの募集は8月末まで実施。第1回目の寄付を5月22日に行い、町田市に3,000枚を寄付。第2回目の寄付を6月1日に予定し、以降一定の枚数が集まり次第、随時寄付。



- ※ 1 町田の地域情報メディアサイト「まちだけ。」と有志グループ「まちだ大学ラジオ放送局」による取り組み
- ※ 2 「町田市印刷工業組合」による取り組み
- ※ 3 町田青年会議所を中心とした「EATS FOR MACHIDA 支え愛プロジェクト」の取り組み
- ※ 4 1973年（昭和48年）に町田市で行われた市民主導のイベントで、当時としては画期的な取り組み
急激に人口が増加する中で、新旧の市民同士が交流する機会をつくらうと市民有志が立ち上げたもの

■ 本件に関するお問い合わせ

①町田パリオ まちだはまちだプロジェクト 担当：長田、櫻井

②南成瀬共栄会 担当：澤井

③バー兼イベントスペース「双方形」事務局 対話のデザイン研究所 担当：清原

④一般社団法人町田青年会議所 MASK FOR MACHIDA 支え愛プロジェクト 担当：橋本

■ まちだ〇ごと大作戦に関するお問い合わせ

まちだ〇ごと大作戦実行委員会事務局（町田市政策経営部広報課） 担当：村上

TEL：042-724-4084 FAX：042-724-1171 URL：<https://machida-marugoto.jp/>